

新除草・調節剤

セレクト

C M P T 水和剤

(取扱メーカー) 三井東圧化学株式会社

対象作物；小麦・二条大麦

性状・作用特性；本剤はT O - 2 の試験薬剤名で小麦及び二条大麦（多株穴播き等不整地播きを除く）について全国的に試験を行い実用性が認められている。本剤の有効成分は、5 - クロル - 4 - メチル - 2 - プロピオンアミドチアゾールで、融点 15.0℃～15.9.5℃の白い結晶で水にわずかに溶解する。セレクト水和剤は、有効成分を50%含む類白色の水和性粉剤である。本剤は、Hill 反応阻害による殺草性を示し、小麦および二条大麦の生育期に雑草処理して被害を与えず、雑草だけを防除できる選択性除草剤である。ハコベ・タデ等に卓効があり、イネ科雑草に対しても2葉期までに処理すればきわめて良い除草効果が得られる。だらだら発生する雑草あるいは多年生雑草には、効果は期待できない。また、土壌処理による発芽抑制等の防除効果はない。

土壌処理剤の除草効果が、土壌水分によって支配されることがあるが、本剤は接触型の雑草処理剤であるから、処理適期に均一に散布すれば、常に安定した効果が得られる。

使用方法；スズメノテッポウの優占する水田裏作麦では、スズメノテッポウの2葉期までに、春播麦でイネ科雑草が優占する場合は2葉期までに、広葉雑草優占の場合は4葉期までに、10アール当り製品400～800gを70～100ℓの水に良く懸濁させ、均一に雑草処理すること。

使用上の注意；散布直後に強い雨にあうと効果が落ちるので、天候に注意して散布すること。

ショウメート

S E - 4 0 1 水溶剤

S E - 4 0 2 粉 剤

(取扱メーカー) 昭和電工株式会社

対象作物；水稻（刈取後）

性状・作用特性；本剤はスルファミン酸アンモニウムが主成分で、水に易溶、融点13.0℃、やや吸湿性のある硫安に似た結晶である。人畜魚毒性は低く、実用上無害といえる。本剤は、水溶剤97%、粉剤70%の成分で製剤してある。

本剤は、水稻刈取後に処理し、多年生雑草マツパイを防除する除草剤で、その特徴は、生育処理により雑草の莖葉部より吸収され、殺草性をあらわす。その処理適期幅は、かなり広い。土壌中の移動程度は大きく、したがって、残効期間も長くない。殺草効果は、マツパイの増殖期にきわめて大きいので、水稻刈取後なるべく早い時期に処理すると有効である。処理適期幅については検討中である。

使用方法；落水して雑草を露出させて、雑草処理を行なう。

S E - 4 0 1；10アール当り5～6Kgを8～10ℓの水に溶かして散布器で莖葉に均一に散布する。

S E - 4 0 2；10アール当り8～9Kgを莖葉に均一に散布する。

使用上の注意；降雨時や降雨が予想されるときに処理はさける。粉剤は、朝滴のあるときに散布すると、付着性が増すので望ましい。

本剤は、スズメノテッポウ・スズメノカタビラなどの越冬生雑草に対しても効力があるので、これら雑草の優占する水田での使用が有効である。